大賞賞金10万円!!　川柳杯2026

川柳霜月賞

課題
古い
（表現自由）

投句締切
2026年
11/30(月)
（当日消印有効）

総勢30名の選者による誌上大会！

高橋みっちょ（北海道）　髙瀬霜石（青森）　こはらとしこ（福島）　片野晃一（茨城）
矢嶋もと之（千葉）　佐藤孔亮（東京）　植竹　団扇（東京）　相田柳峰（新潟）
森谷正成（富山）　表よう子（石川）　興津　幸代（長野）　近沢さなえ（岐阜）
今田久帆（静岡）　橋本悟郎（愛知）　奥田　悦生（三重）　中野六助（京都）
平井美智子（大阪）　吉道航太郎（大阪）　岡田　篤（兵庫）　山田恭正（奈良）
たむらあきこ（和歌山）　新家完司（鳥取）
北川　拓治（岡山）　鴨田　昭紀（広島）
田辺与志魚（広島）　富田　房成（山口）
和田　健史（徳島）　正岡　鏡花（愛媛）
安川　聖（福岡）　村上　和巳（熊本）

※入選作品の著作権は著者、版権は主催者とさせていただき、入選作品は川柳データバンクに無料で掲載。
※選者規定として、暗合句や類想句に関しては「川柳マガジン」のルールに準拠しますので、毎号掲載の「川柳マガジン全国誌上句会投句規定ページ」下欄の内容をご確認ください。また、同句会は発表から1ヶ月間は暗合句鑑定期間とし、その後正式に入選として賞金をお送りいたします。なお、鑑定期間を過ぎてからのご指摘は、今後の参考とさせて頂きますが、賞の取り下げなどは基本的に行いません。
※投句者の不正行為（入選句発表前に選者に接触を試みる等）が判明した時点で、該当する投句作品を失格とし、次の句会以降の投句も全て無効と致します（この場合の返金は一切致しません）。
※本企画は状況により、選者の変更、または中止する場合があることをご了承ください。なお、中止の場合は選者や発表をしないものに関しては投句料は返金、その他に関しての返金は出来かねますので、ご留意の上ご参加をお願いします。

《応募要項》

投句方法　裏面投句用紙に必要事項をご記入の上、お送りください。
応募用紙のコピー、複数口まとめて投句可。川柳マガジンの読者でない方も投句歓迎。
川柳マガジンの投句と一緒にお送りいただいてもOK。作品は新作未発表に限ります。

選句料　1口　500円（2句）／2口　1,000円（4句）
代金は定額小為替、または普通為替にて。切手不可。※何も書き込まないでください。

選考方法　各選考者の持ち点（点数）を加算した総合点による作品の位づけ。
同点の場合、秀作・佳作は位取り方式、大賞・準賞は2次選考を実施。

賞・賞金
大賞（1名）100,000円
準賞（3名）各10,000円
秀作（7名）各2,000円
佳作（50名）各1,000円

発表　川柳マガジン2027年3月号（2027年2月27日発売）
他、新葉館出版ホームページ。　※入選作品集はありません。ご了承ください。

537-0023
大阪市東成区玉津1-9-16-4F
新葉館出版内
「川柳霜月賞」係

←切り取って宛名にご利用ください。
（切手の貼り忘れにご注意）

お問い合わせ・ご応募先
537-0023　大阪市東成区玉津1-9-16-4F
新葉館出版内「川柳霜月賞」係
TEL 06-4259-3777／FAX 06-4259-3888

後援　（一社）全日本川柳協会
主催　新葉館出版（「川柳マガジン」発行所）

「川柳霜月賞」課題 「古い」

2口目

1口目

川柳杯2026

川柳霜月賞（11月募集分）

投句料 1口 500円（2句）
2口 1000円（4句）

◉定額小為替または普通為替にて。
（発行から6か月以上経過のものは無効。）
◉切手、図書カードは無効になります。

※何も書き込まず、切り取らずに
郵便局から受け取った状態のままお送りください。

発 表 川柳マガジン2027年3月号
（2027年2月27日発売）

他、新葉館出版ホームページ。
入選作品集はありませんのでご了承ください。

締め切り 2026年 **11月30日(月)**
（当日消印有効）

☎	ご住所	ご本名	雅 号
（ ）	□□□-□□□□ 都道府県	※雅号と同じ場合はご記入不要	ふりがな （姓） （名）